

教員各位

聖学院大学  
教務部長 長谷川 恵美子

## 2022年度 授業運営について

2022年度の授業運営につきまして、下記の点についてご協力のほどお願い申し上げます。

### 1. 2022年度授業方針

- ① 対面授業を基本とし、通学を前提とした授業運営を行う。
- ② 感染症予防対策に則った教室環境を整え、対面授業を実施する。ただし、履修者数および授業内容に鑑み、一部の科目についてはオンライン授業とする。
- ③ 対面授業ではオンライン授業手法を活用し、感染症予防対策との両立を図る。

### 2. 授業について

2022年度の授業形態は次の2形態とする。

A：対面授業	B：オンデマンド・課題学修型
対面による実施	オンラインによる実施
リアルタイム（時間割指定）	非リアルタイム（定期配信）
時間割を指定し、大学構内で直接指導を行う授業 ただし、一部授業回は Teams を利用した同時双方向型オンライン授業による振替も可とする。	音声付き Power Point 資料や動画教材、あるいは資料（印刷教材等）の配信を行い、定期的に課題を課す授業

- ④ 上記授業形態については、あらかじめ各学科・課程にて決定のうえ、授業担当者に授業実施に係わる依頼を行うとともに、学生に対しても履修登録前に周知する。  
各授業の授業形態については、別紙「2022年度ご担当科目の授業形態について（ご依頼）」を参照のこと。

- ⑤ 「B：オンデマンド・課題学修型」においても、対面授業に相当する教育効果を有する必要があることから、シラバスの授業計画に則り、週1回授業の場合は15回分の授業内容、週2回授業の場合は30回分の授業内容を行う。

※ 課題の提示方法については UNIPA 「授業支援サイト」 <<https://seig-online-teacher.themedia.jp/>>掲載の『オンライン授業実施におけるガイドライン』を参照のこと。

### 3. 休講および補講について

- ① 休講が生じた場合は対面補講、もしくはオンラインによる補講等で授業計画を補う。
- ② 対面補講を実施する場合は、土曜日3・4限に行く。平日の6限にあたる時間帯を用いることも可能だが、学生との連絡を緊密にはかり、出席等で不利がないよう配慮する。
- ③ 休講の際は、必ず「休講願/欠席/欠勤願」および「補講願」を提出する。

#### 4. 期末試験について

- ① 定期試験期間は設けない。原則として最終授業内で実施する授業内試験を「学期末試験」(以下「期末試験」という)。
- ② 期末試験は「教場試験」(対面による試験)とし、通常的时间割の時間帯で行う。
- ③ オンラインにより実施する場合は、原則として「期末試験に代わるレポート」とする。
- ④ 期末試験を実施する場合には、その実施方法を含め試験調査表を提出する(学生には、UNIPA 掲示にて試験時間割を公表する)。
- ⑤ 単位の実質化のため、教場試験を含む対面授業は必ず90分間で行う(例:試験時間が60分間の場合、残り30分間は授業を実施する)。ただし、本学「単位認定に関する内規」(第10条)により試験開始30分経過後の学生の退席を認めることを妨げない。
- ⑥ なお、レポートの提出や返却のみの場合は授業回数に含まない。別途フィードバックを行う機会を設ける等、授業内容(時間)の確保を図るものとする。
- ⑦ 補講実施などにより授業期間内に試験を実施できない場合は、補講日にて実施することができる。
- ⑧ 期末試験における不正行為は「聖学院大学単位認定試験等における不正行為懲戒内規」を適用する。中間試験、補講日の期末試験実施や試験に代わるレポート・論文(卒業論文含む)、課題、オンライン上の試験についても本内規を適用する。(詳細は別紙参照)
- ⑨ カンニング等不正行為の防止に努めること。期末試験では許可されたもの以外のものを持ち込むこと、携帯電話等の通信端末を机の上に置くこと、これらを時計代わりに使用することは不正行為となる。
- ⑩ オンライン上の試験においては、必ず授業内で不正行為に関する注意事項を周知したうえで実施すること。
- ⑪ 期末試験中に問題が起きた場合は、教務部委員が対処にあたる。
- ⑫ 「単位認定に関する内規」(第7条)に定める理由により、期末試験を欠席した学生から所定の期間に試験欠席届および追試験願が提出された場合は追試験を実施する。
- ⑬ 成績の提出期限については、別途、教育支援課より通知する。

#### 5. 全学的臨時休講措置について

下記の理由により対面授業の実施に支障があると予想される場合には、別途、UNIPA および大学ホームページにて事前周知を行う。また補講などの対応については、教育支援課より授業担当教員にする

◆「交通機関運休」による休講措置

◆「気象警報」および大規模地震の「警戒宣言」発令による休講措置

◆新型コロナウイルス感染拡大による入構制限

#### 6. 授業アンケートについて

本学では、FDの一環として学生による『授業アンケート』を実施いたします。授業開始後に改めてご依頼申し上げますので、ご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

<問い合わせ先> 聖学院大学 教育支援課  
 Tel : 048-780-1801 Fax : 048-780-1804  
 Email : [acadaffairs@seigakuin-univ.ac.jp](mailto:acadaffairs@seigakuin-univ.ac.jp)